

CODE

寺子屋セミナー

2025



ウクライナ戦争 から4年

～ウクライナの今を聴く～

2022年2月、ロシアによる軍事侵攻が始まってから4年。長期化する戦争は、ウクライナの人々の生活を大きく変え、世界各地に深刻な影響を与え続けています。本セミナーでは、ウクライナ研究の第一人者である岡部芳彦さんをお迎えし、ウクライナの最新状況等についてご講演いただきます。その後のパネルディスカッションでは支援の現場で活動するNGOの方々にご登壇いただき、ウクライナの人々や避難民支援の現状を共有し市民としてできることを考えます。

日時：2026/2/28（土）13:30～16:00
（開場13:00～）

場所：近畿ろうきん肥後橋ビル

12Fメインホール（裏面地図）

*オンライン配信はありません。

講師：岡部芳彦さん（神戸学院大学教授）

参加費：無料

申込み：裏面に記載

定員：先着70名

※要事前申込み

申込期限

（2/24）

侵攻から4年

終わらない戦争

変わる現実

ウクライナの今を聴く

ウクライナに平和を
日本ありがとう
Мир в Україні
May peace be found in Ukraine
o yno v i a
you jan



CODE寺子屋セミナー2025

岡部芳彦さん(神戸学院大学教授)

講師プロフィール



1973年兵庫県生まれ。神戸学院大学経済学部教授。博士（歴史学）・博士（経済学）。神戸学院大学国際交流センター所長、神戸学院大学松口正記念ウクライナ研究センター所長を務めるほか、ウクライナ研究会（国際ウクライナ学会日本支部）会長、ウクライナ国立農業科学アカデミー外国人会員、ウクライナ・プレカルパチア国立大学名誉教授など、国内外で幅広く活動している。

専門はウクライナ研究。日本・ウクライナ交流史、ウクライナの政治・経済・文化を中心に研究を続け、現地訪問や指導者との対話を通じて得た知見を積極的に発信している。

主な著書に、『Yahoo!ニュースが認めた細かすぎる公式コメントをさらに細かく深掘りしたロシアウクライナ戦争解説』（2023、ワニブックス）、『本当のウクライナ』（2022、ワニブックス）、『魂の叫び：ゼレンスキー大統領100の言葉』（監修、2022、宝島社）、『ウクライナの夜：革命と侵攻の現代史』（解説、2022、慶應義塾大学出版会）、『日本・ウクライナ交流史 1937-1953年』（2022、神戸学院大学出版会）など多数。

主催団体

CODE 海外災害援助市民センター

1995年の阪神・淡路大震災の時に世界から支援をいただいた恩返しに「困ったときはお互いさま」の精神で設立され、アジア・中南米を中心とした災害被災地で住宅再建や雇用創出などの復興支援を行っています。

共催団体



関西NGO協議会

主に関西に活動拠点を置くNGOが全国・世界のNGO/CSO同士のネットワークを形成し連帯を促進することで、それぞれの活動をより充実・発展させることを目的としたネットワーク型の国際協力NGOです。

お申し込み

URL/QRコードの申込みフォーム、または下記の「お問合せ」よりお申込みください。

<https://forms.gle/eZ6HQoeihP4v7KiJ7>

お問い合わせ（平日9:30~17:30）

CODE 海外災害援助市民センター

会場アクセス

【近畿ろうきん肥後橋ビル】
大阪市西区江戸堀1-12-1

大阪メトロ 四つ橋線「肥後橋駅」
10番出口すぐ
京阪電車 中之島線「渡辺橋駅」
7番出口より徒歩5分

<会場へのアクセス>



近畿労働金庫

はたらく仲間が資金を出し合ってつくった非営利・協同組織の福祉金融機関です。近畿ろうきんは、誰もが安心して生活できる社会づくりに貢献します。

参加費：無料

定員：先着70名
（＊要事前申込み）

申込み期限：2/24(火)



お問い合わせ（平日9:30~17:30）

〒652-0801 神戸市兵庫区中道通2-1-10

TEL:078-578-7744

Email:info@code-jp.org

instagram:code_1995kobe